

I「私たちの主イエス・キリストの父である神がほめたたえられますように」。1.「私たちの」。一人一人のだけでなく、「私たち」=教会の主。2.「主」。私達の御主人、主権者、神、ヤハウェ。旧約聖書にある「主」。3.「イエス」。私達の為に人となられた神。この地上で人々の間に住まわれたお方。私達の理解者。4.「キリスト」：油注がれたの意。真の王・大祭司（神と人の仲介者）・預言者（神を説き明かす方）として神に立てられた真のメシヤ、救い主。5.「の父なる神」。キリストと御父は永遠に父と子で、愛し合う深い関係。6.「ほめたたえられますように」。パウロはこの時、獄中にいた。彼は恵まれてない獄中にいても、彼は、不平不満の日々ではなく、神と深く交わり、教会員の祝福を祈り、素晴らしい神をほめたたえていた。非常に励まされる。この手紙の最初にあるのは、賛美（主の祈りも同じ順序）=：3、6、12、14。感謝は、神の恵みへのお礼。賛美は、神ご自身のご性質の素晴らしさをたたえるもの。「わたしの名で呼ばれるすべての者は、わたしの栄光のために、わたしがこれを創造し…わたしのために造ったこの民はわたしの栄誉を宣べ伝えよう」（イザヤ43：7、21）。私達は、神をほめたたえ、礼拝する為に造られ、救われた民。キリスト者の集まりである教会は、神をほめたたえ礼拝する共同体。また、主の素晴らしさを宣べ伝える共同体。

II「神はキリストにあって、天上にあるすべての霊的祝福をもって私達を祝福してくださいました」：3。1.「キリストにあって」：聖霊なる神により、私達の罪の為に十字架で死なれ罪を償い、三日目に復活されたキリストと私達が霊的に結合して。キリストにつながられ、豊かな霊的な養分が私達に与えられ続ける恵み。三位一体の神の祝福→2.「天上にあるすべての霊的祝福」：①父なる神が、私達を救いに選んでくださった祝福。：4、5。②子なる神、キリストの贖い、罪の赦しの祝福。：7-11。③聖霊なる神が、私達が御国を受け継ぐ事の保証となって下さる祝福。：13、14。先行する神の恵み、祝福！信仰とは、何をすべきかが先に来るのではなく、神の先行する恵み祝福を深く味わう事が第一。その溢れる恵みへの感謝の応答としての奉仕、奉げ物、従順こそ神に喜ばれるもの！

III「すなわち神は、世界の基の据えられる前から、この方にあって私達を選び」：4。私達が、自分の力で主を信じる事を選び決断できたのではない。私達が、主を信じる事を選び決断するはるか前に、神が私達を愛し選んでいて下さった。何という恵み！「あなたがたがわたしを選んだものではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです」（ヨハネ15：16）。※手を握る譬え。神は私達を天地創造の前から、世界の基の置かれる前から（永遠において選ばれた）、主にあって私達を選び、あの日あの時、私達が主を信じる事が出来るようにして下さった。私達の生まれ、クリスチャンとの出会い、求道心、信仰告白、救いは、行き当たりばったり、思いつき、偶然のものではなかった。私達の信仰の前に神の選びが先にあったことを知る時、私達の救いの確かさが、ますます確信させられる。心から感謝します。

Ⅳ神の選びの目的＝「御前に聖なる、傷のない者にしようとされたのです」：4。1。「御前に」。私達の見せかけではなく、陰の行為、心を見抜かれる神の前に。「聖く」：原語の意味は、「神の御用に取り分けられた」。主を信じた私達は、神の御用の為に取り分けられた。自分の名誉ではなく、神の栄光の為に自分自身を、命を懸けて愛して下さった神に奉げ、用いていただきたい。神の為に奉仕が出来る事は最高に光栄な事である。「聖く」のもう一つの意味は、主の十字架の血と御聖霊と御言葉の力により罪の汚れから実際に聖められ続け、聖いイエス様の姿に変えられ続ける恵み。「神のみこころは、あなたがたが聖なる者となることです。あなたがたが淫らな行いを避け」（Ⅰテサロニケ4：3）。素晴らしい神に近づく事が最大の力、恵み、幸い。神は、私達が悪い習慣から解放される力を与えて下さる。祈り求めよう！①悪い習慣から離れるだけでは足りない。②その代わりに、もっと良い習慣を身に着けられるように祈りたい。コップの譬え。「霊の父は、私たちの益のために、私たちをご自分の聖さにあずからせようとして、懲らしめる（訓練される）のです」（ヘブル12：10）。一人では弱い。だから祈り合い支え合いたい。「あなたがたは、互いに罪を言い表し、互いのために祈りなさい。いやされるためです。義人の祈りは働くと、大きな力があります」（ヤコブ5：16）。この御言葉は真実です。「傷のない者にしようとされました」：旧約のいけにえの条件＝「傷のないもの（レビ1、3、10章）」。それが指示していた完全ないけにえはキリストご自身（ヘブル9：14、「あなたがたが…贖い出されたのは…傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです」Ⅰペテロ1：18、19）。私達は、傷のないキリストの十字架の血と御聖霊により罪という傷のない者に変えられ続ける恵みの中に置かれている。

Ⅴ「神は、みこころの良しとするところにしがって、私達をイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられました」：5。私達が主を信じる時、神は私達を神の子供として下さる。私達を心から愛し大切に下さる。「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している」（イザヤ43：4）。この5節が言いたい事は、私達の救いは、人間の気まぐれ、偶然ではなく、神のみむねとみこころと神によるあらかじめの定めによるという事である。この御言葉は、ますます私達の救いが確実なものと確信させて下さる。私達の救いは偶然ではない。神の御心と定めによる。ありがたい。※皆さん、私
Ⅵ「それは、神がその愛する方（愛され尽くした方、御子キリスト）にあって私たちに与えてくださった恵みの栄光が、ほめたたえられる（「ほめたたえる」の原語：称賛する、褒める、賛美する、是認、同意する：神の素晴らしさに同意、賛美の歌詞に同意、アーメンの意）ためです」：6。御父から愛されたキリストにある私達も御父から心から愛される。私達は、神を心から「ほめたたえる」ためにキリストにあって選ばれ、神の子となるように定められた。①父なる神は、救いの御計画者。②子なる神キリストは救いの成就者。③聖霊なる神は、救いの適用者、届け主。神は、私達の神への心からの賛美、礼拝を最も喜ばれる！※二人の証。神の祝福